

**登録申請書の記載例及びチェック項目
(建築物環境衛生総合管理業)**



宮崎市保健所 保健衛生課

令和6年 1月

様式第4号（第5条関係）

登録申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

宮崎市長 殿

申請者 住所 宮崎市〇〇1丁目〇番〇〇号
氏名 株式会社〇〇メンテナンス

代表取締役 宮崎 太郎

法人にあっては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名

電話番号 0985-〇〇-〇〇〇〇

作成例
(建築物環境衛生総合管理業)

建築物における衛生的環境の確保に関する法律第12条の2第1項の登録を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

事業の区分	建築物環境衛生総合管理業
営業所の名称	株式会社〇〇メンテナンス
営業所の所在地	宮崎市〇〇1丁目〇番〇〇号
営業所の電話番号	0985-〇〇-〇〇〇〇
営業所の責任者の氏名	代表取締役 宮崎 太郎

添付書類

- 1 申請者が法人であるときは、登記事項証明書
- 2 設備・機器名簿（様式第5号）、監督者等名簿（様式第6号）及び作業実施方法等報告書（様式第8号）
- 3 研修実施状況（計画）報告書（様式第7号）（建築物空気環境測定業及び建築物飲料水水質検査業を除く。）
- 4 監督者等名簿（様式第6号）に記載した監督者等について、その資格を有する者であることを証する書類
- 5 建築物飲料水水質検査業については、飲料水の水質検査を行う検査室の設置場所、構造及び機械器具の配置を明らかにする図面
- 6 建築物飲料水貯水槽清掃業については、飲料水の貯水槽の清掃に用いる機械器具の保管庫の設置場所及び構造並びに保管状態を明らかにする図面
- 7 建築物排水管清掃業については、排水管の清掃に用いる機械器具の保管庫の設置場所及び構造並びに保管状態を明らかにする図面
- 8 建築物ねずみ昆虫等防除事業については、ねずみ等の防除作業に用いる機械器具及び薬剤の保管庫の設置場所及び構造並びに保管状態を明らかにする図面

様式第5号（第5条関係）

設 備 ・ 機 器 名 簿

〇〇年〇〇月〇〇日現在

名 称	型 式	数 量	購 入 年 月
真空掃除機	〇〇社 ABC-100	2	〇〇年〇〇月
床みがき機	〇〇社 BC-120	2	〇〇年〇〇月
浮遊粉じん測定機器	〇〇社 〇〇式DE-200	2	〇〇年〇〇月
一酸化炭素検定器	〇〇社 〇〇式FG-300	2	〇〇年〇〇月
二酸化炭素検定器	〇〇社 HI-40	2	〇〇年〇〇月
温度計	〇〇社 JK-50	1	〇〇年〇〇月
湿度計	〇〇社 〇〇式DE-200	2	〇〇年〇〇月
風速計	〇〇社 〇〇式FG-300	2	〇〇年〇〇月
空気環境測定作業に必要な器具	〇〇社 HI-40	1	〇〇年〇〇月
残留塩素測定器	〇〇社 JK-50	1	〇〇年〇〇月

様式第6号（第5条関係）

監督者等名簿

〇〇年〇〇月〇〇日現在

監督者等の別	氏名	業務範囲	経験年数	資格の種別	資格取得年月日
統括管理者	宮崎 次郎	建築物総合管理業務全般	10年	統括管理者講習会修了 (統第〇〇〇号)	〇〇年〇〇月〇〇日
清掃作業監督者	佐土原 次郎	清掃作業業務全般	10年	ビルクリーニング技能士 (第〇〇〇号) 清掃作業監督者講習会 修了(清第〇〇〇号)	〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇年〇〇月〇〇日
空調給排水管理監督者	江平 次郎	空調給排水管理業務全般	10年	建築物環境衛生管理 技術者(第〇〇〇号) 空調給排水管理監督者 講習会修了 (空第〇〇〇号)	〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇年〇〇月〇〇日
空気環境測定実施者	田野 次郎	空気環境測定業務全般	10年	建築物環境衛生管理 技術者(第〇〇〇号)	〇〇年〇〇月〇〇日

備考

- 「監督者等の別」の欄には、建築物清掃業の場合にあっては「清掃作業監督者」と、建築物空気環境測定業の場合にあっては「空気環境測定実施者」と、建築物空気調和用ダクト清掃業の場合にあっては「ダクト清掃作業監督者」と、建築物飲料水水質検査業の場合にあっては「水質検査実施者」と、建築物飲料水貯水槽清掃業の場合にあっては「貯水槽清掃作業監督者」と、建築物排水管清掃業の場合にあっては「排水管清掃作業監督者」と、建築物ねずみ昆虫等防除業の場合にあっては「ねずみ昆虫等防除作業監督者」と、建築物環境衛生総合管理業の場合にあっては「統括管理者」、「清掃作業監督者」、「空調給排水管理監督者」及び「空気環境測定実施者」と記入すること。
- 監督者等が複数いる場合は、「業務範囲」の欄には、監督者等ごとの業務の内容を記入すること。
- 「資格の種別」の欄には、「〇〇講習会修了」、「建築物環境衛生管理技術者」等と記入すること。

様式第7号（第5条関係）

研修実施状況（計画）報告書（〇〇年〇〇月〇〇日～〇〇年〇〇月〇〇日）

〇〇年〇〇月〇〇日現在

研修の期日	研修の内容	指導員の氏名及び資格	対象従事者数	参加従事者数
過去1年間の実績 清掃作業従事者研修 〇〇年〇〇月〇〇日	機械器具の種類と使用方法 180分 資材の種類と使用方法 60分 安全及び衛生 60分 建築物の環境衛生行政 60分 作業従事者の責任と責務 60分	宮崎 次郎 統括監督者	5名	5名
空調給排水管理従事者研修 〇〇年〇〇月〇〇日	空気調和方式と機械 120分 給水施設と水質基準 120分 排水設備の維持管理 120分 残留塩素測定器の取扱 60分 作業の安全・衛生 60分	江平 次郎 空調給排水管理監督者	5名	5名
厚生労働大臣の登録を受けた機関が発行する書類があれば作成不要です。				

様式第7号（第5条関係）

研修実施状況（計画）報告書（〇〇年〇〇月〇〇日～〇〇年〇〇月〇〇日）

〇〇年〇〇月〇〇日現在

研修の期日	研修の内容	指導員の氏名及び資格	対象従事者数	参加従事者数
今後1年間の計画 清掃作業従事者研修 〇〇年〇〇月〇〇日	機械器具の種類と使用方法 (床材別) 90分 機械器具の種類と使用方法 (場所別) 60分 安全及び衛生 60分 環境問題 60分 最新技術の動向 60分	宮崎 次郎 統括監督者	5名	5名
空調給排水管理従事者研修 〇〇年〇〇月〇〇日	空気調和方式と機械 120分 給水施設と水質基準 120分 排水設備の維持管理 120分 残留塩素測定器の取扱 60分 作業の安全・衛生 60分	江平 次郎 空調給排水管理監督者	5名	5名
厚生労働大臣の登録を受けた機関が発行する書類があれば作成不要です。				

(表面)
作業実施方法等報告書

〇〇年〇〇月〇〇日現在

作業班編成	作業班	監督者等	使用する機械器具
	清掃班 責任者1名 従事者5名	監督者 佐土原 次郎	真空掃除機、床みがき機
	空気給排水管理班 責任者1名 従事者5名	監督者 江平 次郎	残留塩素測定器
	空気環境調整・測定班 責任者1名 従事者5名	実施者 田野 次郎	浮遊粉じん測定器、一酸化炭素検定器、二酸化炭素検定器、温度計、湿度計、風速計 空気環境測定作業に必要な器具
作業手順	<p>以下の内容について記入してください。（記入しきれない時には、同じ様式で複数枚作成する、又は作業等の要領を添付するのも可。なお、作業等の要領を添付する場合、「1 清掃作業工程は、別紙〇〇作業要領の〇〇を参照。」等と記入すること。）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 作業工程（日常清掃を行わない箇所についての定期点検に関する事項を含む。） 2 清掃作業に伴って排出されるごみや清掃作業によって生じる排水の処理方法 3 清掃作業報告作成の手順 4 空気環境の測定方法 5 測定結果報告作成の手順並びに測定結果の保存方法及び保存責任者の氏名 6 空気環境の調整、給水及び排水の管理並びに飲料水の水質検査の方法 7 空気環境に関する作業報告の手順 		
維持管理方法 機械器具等の			<p>以下の内容について記入してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 清掃作業に用いる機械器具等の点検の方法 2 空気環境測定器の点検、較正等の方法並びにこれらの記録の保管管理

(裏面)

業務を委託する際の手順及び委託した業務の実施状況の把握方法

※すべて自社で行っている場合の記載例

建築物環境衛生総合管理業務はすべて自社で行う。

※委託している場合の記載例

清掃、空気環境の調整及び測定、給水及び排水の管理並びに飲料水の水質検査並びにこれらの業務に用いる機械器具その他の設備の維持管理は、原則として自ら実施する。

これらの業務を他の者に委託する場合は、あらかじめ、受託者の氏名等を建築物維持管理権原者に通知するとともに、受託者から業務の実施状況について報告を受けること等により、受託者の業務の方法が一から八までに掲げる要件(空気環境の測定の結果の保存に係るものを除く。)を満たしていることを常時把握することとし、委託する場合にあっても、空気環境の測定結果の保存は自ら実施する。

苦情及び緊急の連絡に対する体制

建築物維持管理権原者又は建築物環境衛生管理技術者から作業に用いる機械器具その他の設備の維持管理に係る苦情及び緊急の連絡に対して、迅速に対応できる体制を整備する。

苦情及び緊急の連絡に対しては、作業監督者が迅速に対応し、処理後は建築物維持管理権原者又は建築物環境衛生管理技術者に対して速やかに報告する。

(連絡・対応体制)

事務所に連絡有



統括管理者、清掃作業監督者、空調給排水管理監督者、空気環境測定実施者及び代表者に連絡



統括管理者、清掃作業監督者、空調給排水管理監督者、空気環境測定実施者が（必要に応じて従事者とともに）迅速に対応



処理状況を建築物維持管理権原者又は建築物環境衛生管理技術者に報告

連絡先

事務所：0985-00-0000

宮崎 太郎：0000-00-0000

宮崎 次郎：0000-00-0000

佐土原 次郎：0000-00-0000

江平 次郎：0000-00-0000

田野 次郎：0000-00-0000

建築物環境衛生総合管理業登録申請書のチェック事項

事 項	チ エ ッ ク
様式第4号 登録申請書	
住所・氏名又は名称、代表者の氏名、電話番号はありますか。	
登録区分、営業所の所在地及び名称、営業所の責任者氏名の記載はありますか。	
<p>添付書類はありますか。</p> <p><input type="checkbox"/>法人の場合、登記事項証明書 ※直近の内容で3ヶ月以内に発行されたもの。 <input type="checkbox"/>個人の場合、住民票の写し ※直近の内容で3ヶ月以内に発行されたもの。 <input type="checkbox"/>公益法人や事業協同組合の場合は定款又は寄付行為の写しも必要です。 ※目的等に登録に係る事業の記載／事業協同組合の事務所が一つの営業所として機能を有すること／ 監督者は常勤、専任であること。 ※なお、写しには“原本と相違ない”の記述、日付、申請者名が必要です。</p>	
様式第5号 設備・機器名簿	
物的要件の機器類の記載はありますか。	
<input type="checkbox"/> 真空掃除機 <input type="checkbox"/> 床みがき機 <input type="checkbox"/> 浮遊粉じん測定器 <input type="checkbox"/> 一酸化炭素検定器 <input type="checkbox"/> 二酸化炭素検定器 <input type="checkbox"/> 温度計 <input type="checkbox"/> 湿度計 <input type="checkbox"/> 風速計 <input type="checkbox"/> 空気環境測定に必要な器具（測定器固定用スタンド等） <input type="checkbox"/> ホルムアルデヒド測定器（※有するのが望ましい） <input type="checkbox"/> 残留塩素測定器	
型式・数量及び購入年月（借入の場合は貸主の貸出証明書の写し）の記載はありますか。	
<p>添付書類はありますか。</p> <p><input type="checkbox"/>浮遊粉じん測定器較正済証の写し ※初回登録申請では直近分の較正済証を、2回目以降の過去6年分の較正済証の写しをご準備下さい。また、申請時に原本照合いたしますので、原本をご持参下さい。 <input type="checkbox"/>器具機械の写真（デジカメ撮影）</p>	
様式第6号 監督者等名簿	
監督者・実施者の別、氏名、業務の範囲及び経験年数・資格取得年月日の記載はありますか。 (営業所の監督者等、特定建築物における建築物環境衛生管理技術者の兼務がないこと)	
<p>添付書類はありますか。（監督者・実施者の資格を確認できるもの。）</p> <p><input type="checkbox"/>統括統括管理者 統括管理者（再）講習会修了証書の写し <input type="checkbox"/>清掃作業監督者 清掃作業監督者（再）講習会修了証書の写し <input type="checkbox"/>空調給排水管理監督者 空調給排水管管理監督者（再）講習会修了証書の写し <input type="checkbox"/>空気環境測定実施者（①か②） ①空気環境測定実施者（再）講習会修了証書の写し ②建築物環境衛生管理技術者免状の写し ※上記のいずれも、再登録の場合は空気環境測定実施者再講習会修了書の写しを提出すること ※申請時に原本照合いたしますので、原本をご持参下さい。</p>	

様式第7号 研修実施状況

(厚生労働大臣の登録を受けた機関が発行する書類があれば作成不要です。)

研修の期日、研修の内容、指導員の氏名及び資格及び対象従事者数・参加従事者数の記載はありますか。

(新規登録は実施状況と計画が各1年度分、再登録の場合はさらに実施状況が過去6年度分必要です。)

作業に従事する者全員が原則として年一回以上は受けていること。(実績・計画)

○清掃作業従事者

・内容

清掃用機械器具、資材の種類と使用方法及び清掃作業の安全と衛生に関するものであること。

・指導員の資格

清掃作業監督者、建築物環境衛生管理技術者、その他研修の科目の内容について十分な知識・技能を有する者

○空調給排水管理従事者

・内容

空調給排水用機械器具、資材の使用方法及び点検及び補修作業の安全と衛生に関するものであること。

水の異常の判断方法、残留塩素の測定方法

・指導員の資格

空調給排水管理監督者、建築物環境衛生管理技術者、その他研修の科目の内容について十分な知識・技能を有する者

様式第8号 作業実施等方法

作業班の編成、作業班ごとの監督者等の氏名、使用する機械器具の記載はありますか。

作業手順等は以下の内容の記載はありますか。※詳細内容を別添書類として作成しても可。

作業工程（日常清掃を行わない箇所についての定期点検に関する事項を含む。）

清掃作業に伴って排出されるごみや清掃作業によって生じる排水の処理方法

清掃作業報告作成の手順

空気環境の測定方法

測定結果報告作成の手順並びに測定結果の保存方法及び保存責任者の氏名

空気環境の調整、給水及び排水の管理並びに飲料水の水質検査の方法

空気環境に関する作業報告の手順

機械器具等の維持管理方法の記載はありますか。

清掃作業に用いる機械器具等の点検の方法

空気環境測定器の点検、較正等の方法並びにこれらの記録の保管管理

(裏面)

業務を委託する際の手順および委託した業務の実施状況の把握方法の記載はありますか。

(裏面)

苦情及び緊急の連絡に対する体制の記載はありますか。

登録申請手数料 45,000円

登録申請書の記載例とチェック項目

(建築物環境衛生総合管理業)

平成 30 年 4 月 初版

令和 6 年 1 月 改正

宮崎市役所 健康管理部（宮崎市保健所）

保健衛生課 生活衛生係

〒880-2114 宮崎県宮崎市宮崎駅東 1 丁目 6 番地 2

TEL:0985-29-5283

FAX:0985-61-1210

e-mail : 10eisei@city.miyazaki.miyazaki.jp